

## 第219回 上級 商業簿記 ①

問題1について、【 】には科目の記号を、〔 〕には金額を、それぞれ一つのみ記入すること。なお、空欄となる場合もある。

## 問題1

(1) 2X24年3月期

個別企業の仕訳

企業	日付	借方科目	金 額	貸方科目	金 額	
P 社	4 / 1	【 H 】	〔 1,000,000 〕	【 D 】	〔 5,000,000 〕	
		【 B 】	〔 3,520,000 〕	【 G 】	〔 320,000 〕	③
		【 M 】	〔 800,000 〕	【 】	〔 〕	
S 社	4 / 1	【 D 】	〔 3,200,000 〕	【 F 】	〔 3,520,000 〕	③
		【 C 】	〔 320,000 〕	【 】	〔 〕	
	3 / 31	【 K 】	〔 400,000 〕	【 H 】	〔 400,000 〕	③

連結調整

借方科目	金 額	貸方科目	金 額	
【 D 】	〔 800,000 〕	【 M 】	〔 800,000 〕	
【 N 】	〔 240,000 〕	【 I 】	〔 240,000 〕	
【 K 】	〔 100,000 〕	【 H 】	〔 100,000 〕	④
【 I 】	〔 30,000 〕	【 N 】	〔 30,000 〕	
【 】	〔 〕	【 】	〔 〕	

(2) 2X25年3月期

個別企業の仕訳

企業	日付	借方科目	金 額	貸方科目	金 額	
S 社	9 / 30	【 H 】	〔 400,000 〕	【 D 】	〔 3,200,000 〕	
		【 K 】	〔 200,000 〕	【 G 】	〔 270,000 〕	④
		【 A 】	〔 2,970,000 〕	【 M 】	〔 100,000 〕	

連結調整

	借方科目	金 額	貸方科目	金 額	
開始 仕訳	【 D 】	〔 800,000 〕	【 H 】	〔 100,000 〕	
	【 】	〔 〕	【 I 】	〔 210,000 〕	④
	【 】	〔 〕	【 J 】	〔 490,000 〕	
期中の 調整 仕訳	【 H 】	〔 100,000 〕	【 D 】	〔 800,000 〕	
	【 K 】	〔 50,000 〕	【 】	〔 〕	
	【 M 】	〔 650,000 〕	【 】	〔 〕	④
	【 I 】	〔 210,000 〕	【 N 】	〔 210,000 〕	
	【 】	〔 〕	【 】	〔 〕	

○印は予想配点

## 第219回 上級 商業簿記 ②

## 問題2

決算整理後残高試算表

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	21,033	買掛金	456,000
当座預金	410,023	未払社債利息	[ ③ 7,500 ]
売掛金	638,900	未払消費税等	[ ③ 94,100 ]
積送売掛金	[ ③ 34,100 ]	未払法人税等	[ ③ 35,000 ]
前払地代	[ ③ 6,000 ]	先物取引差金	[ 0 ]
為替予約差額	[ ③ 450 ]	繰延先物損益	[ ③ 5,000 ]
未収利息	[ ③ 750 ]	為替予約差額	[ 0 ]
先物取引差金	[ 5,000 ]	貸倒引当金	[ 8,076 ]
繰延先物損益	[ 0 ]	建物減価償却累計額	[ ③ 245,221 ]
商品	[ ③ 489,400 ]	備品減価償却累計額	[ ③ 336,000 ]
差入証拠金	500	社債	[ ③ 982,800 ]
建物	[ ③ 2,178,320 ]	資産除去債務	[ ③ 181,886 ]
備品	600,000	資本金	4,000,000
土地	3,000,000	利益準備金	600,000
その他有価証券	[ 94,000 ]	繰越利益剰余金	703,206
差入保証金	24,000	その他有価証券評価差額金	[ 0 ]
その他有価証券評価差額金	[ ③ 6,000 ]	売上	[ ③ 3,545,000 ]
売上原価	[ ③ 2,732,600 ]	受取利息	[ ③ 1,650 ]
給与手当	400,000		
支払地代	[ 24,000 ]		
貸倒引当金繰入	[ ③ 6,876 ]		
減価償却費	[ ③ 281,221 ]		
商品評価損	[ ③ 3,600 ]		
その他の営業費用	[ ③ 154,000 ]		
社債利息	[ ③ 25,300 ]		
資産除去債務調整額	[ ③ 3,566 ]		
為替差損益	[ ③ 1,800 ]		
法人税、住民税及び事業税	60,000		
	[ 11,201,439 ]		[ 11,201,439 ]

注意：[ ] 内の金額がゼロである場合、0と記入すること。

○印は予想配点

## 第219回 上級 財務会計 ①

## 問題 1

	正誤	理 由	
1.	×	原則として、株主からの払込み額の全額を資本金とする。	⑥
2.	×	問題文の要件に加えて、発生の可能性が高い場合に、引当金として計上する。	⑥
3.	×	有形固定資産の通常の使用によって発生した場合にも、発生した時に負債として計上する。	⑥
4.	○		④
5.	○		④
6.	○		④
7.	○		④
8.	×	外貨建売買目的有価証券の換算差額は、有価証券運用損益として処理する。	⑥
9.	○		④
10.	×	研究開発費を費用として処理する方法には、一般管理費として処理する方法と、当期製造費用として処理する方法がある。	⑥

○印は予想配点

## 第219回 上級 財務会計 ②

### 問題2

#### 問1

1	移転	2	対価	3	契約	4	履行義務	各②
---	----	---	----	---	----	---	------	----

#### 問2

(1)	22,800	千円	(2)	22,740	千円	各④
-----	--------	----	-----	--------	----	----

#### 問3

(1)	300	千円	(2)	42	千円	各④
-----	-----	----	-----	----	----	----

### 問題3

#### 問1

1	企業	2	株主	
3	売上高	4	総資本回転率	
5	自己資本比率	6	安全性	各③

#### 問2

ROAが他人資本利率を上回っている場合において、負債比率を増加させると、財務レバレッジ効果によってROEがROAよりも高くなる。	⑧
--	---

○印は予想配点